

八王子市シティプロモーション基本戦略の策定について

1 報告趣旨

平成27年(2015年)6月に策定した「八王子市シティプロモーション基本方針」について、策定後の社会情勢の変化や課題を踏まえて見直しを行った。より実効性の高いシティプロモーションを実現するため、懇談会や市民へのヒアリング等をもとに「八王子市シティプロモーション基本戦略」を新たに策定したため、報告する。

2 報告内容

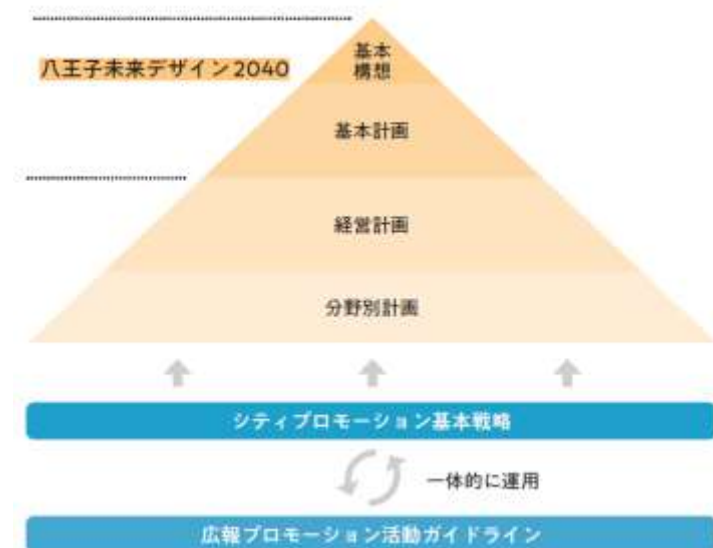
(1) 基本戦略の名称

八王子市シティプロモーション基本戦略

(2) 基本戦略の概要

ア 位置付け

すべての所管が施策・事業を展開するうえでの基本的な考え方



イ 計画期間

令和7年度（2025年度）から令和12年度（2030年度）までの6年間

ウ めざす姿と目的

地域の持続的な発展をめざすため、八王子市の魅力を磨き、発信することでイメージアップを図り、都市ブランドの価値やまちへの愛着を向上させるシティプロモーションを行う。

エ 基本戦略を進める4つのポイント

（ア）ターゲットは施策ごとに決定

市の施策などを伝える対象の世代・性別などの属性に合わせて、広報紙、ホームページ、プレスリリース、SNSなど、最も適した媒体や表現を選択し、対象に「伝わる」工夫をする。

（イ）重点プロモーション事業を設定

プロモーションの必要性や効果の高い事業を「重点プロモーション事業」に設定する。

（ウ）戦略的なメディアプロモーションを実施

メディアに対する情報提供を積極的に進め、メディア側が取り上げたいくなる仕掛けづくりを行う。

（エ）広報プロモーション活動ガイドラインと一体的に運用

基本戦略には、シティプロモーションに関する基本的な理念や考え方を示し、具体的な取組については、広報プロモーション活動ガイドラインに必要な技術やノウハウを記載する。

オ 基本戦略に沿ったシティプロモーションの展開

（ア）作戦① みんながシティプロモーター

まちへの愛着を育んでいくには、最前線にいる職員への「インナープロモーション」が大きな役割を持つ。
市職員全員がシティプロモーターになることをめざす。

（イ）作戦② 本当にいいね、八王子

市内のみならず市外からの評価を高めていくための「アウタープロモーション」に注力する。

(ウ) 作戦③ 磨くプロモーション

「ヒト」「モノ」「しつらえ」などの市民との接点の改善と磨き上げを全庁的に取り組むことで、プロモーションの質の向上を図る。

(エ) 作戦④ 未来を創るプロモーション

マーケティングなどの手法を用いながら、未来に向けてまちの魅力を上手に伝え、高める。

カ 指標

「はちてく指数（※）」を総合評価指標とする（令和5年度34.0ポイント）。

※はちてく指数…「八王子未来デザイン2040」の重要業績評価指標。市政世論調査で継続して把握している、次の①～③のスコア平均値

- ①奨励意欲スコア（自分のまちの魅力を、家族・友人・知人にどの程度おすすめしたいと思うか）
- ②活動意欲スコア（自分のまちを良くしたり、面白くするために活動したいという気持ちを持っているか）
- ③応援・感謝スコア（自分のまちを良くする活動に参加している人たちに感謝したり、応援する気持ちはどれくらいか）



(3) 今後のスケジュール

令和7年（2025年）6月2日（月） 市長記者会見で報告

(参考)「八王子市シティプロモーション基本方針」と「八王子市シティプロモーション基本戦略」の比較

	八王子市シティプロモーション基本方針		八王子市シティプロモーション基本戦略
目的	地域の持続的な発展		地域の持続的な発展
内容	「住みたい・住み続けたいと思えるまち」 「地域に誇りや愛着を持てるまち」を実現 するため、魅力発信を行う		・施策ごとにターゲットを決定 ・重点プロモーション事業を設定 ・戦略的なメディアプロモーションを実施 ・「広報プロモーション活動ガイドライン」と一体的に運用
対象	市内の若年層、市内の大学に通う学生		全市民
指標	・「ずっと住み続けたい」「このまちが好き」と思う市民（20～30代）と学生の割合 ・市の良さを他人に伝えるなどの行動を起こしたことがある20～30代市民の割合 ・20～30代の人口		総合評価指標 ・はちてく指数 個別評価指標 ・八王子市に住んで良かったと思うか ・これからも八王子市に住み続けたいと思うか ・八王子市は、「あなたのみちを、あるけるまち。」であると思うか ・八王子市に誇りを持っているか ・八王子市のブランドメッセージの認知度 ・八王子市をよいまちにするために行動したか ・市政情報が適切にわかりやすく提供されているか